

# 2012年度第1四半期決算 IR説明会

2012年7月31日



日本テレビ放送網株式会社

**本説明会及び資料の内容には、  
将来に対する見通しが含まれていることがあります。  
しかし、実際の業績は、  
さまざまな状況変化や要因により、  
これらの見通しと  
大きく異なる結果となり得ることがあり、  
何らの保証やコミットメントを  
与えるものではありません。ご了承下さい。  
また、本資料の無断転載はお断りいたします。**

代表取締役 社長執行役員

大久保 好男



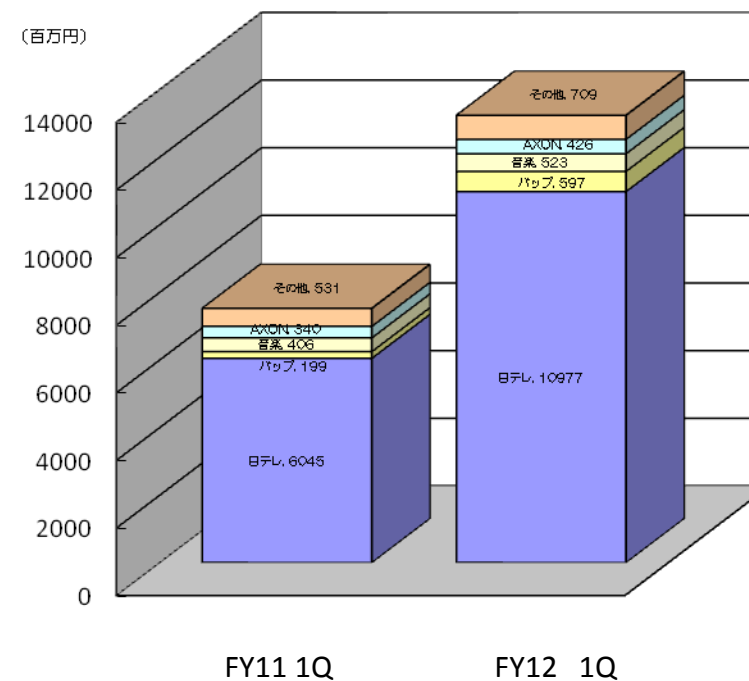
- 新経営体制について
- 堅調な視聴率により、放送収入が大幅増
- 開局60年委員会の進捗
- 10月1日認定放送持株会社体制  
移行に向けて

# 連結 売上高・利益



(百万円)

	2011年度1Q	2012年度1Q	増減率 (%)
売上高	70,022	<b>83,567</b>	19.3
営業利益	5,527	<b>11,257</b>	103.7
経常利益	7,521	<b>13,232</b>	75.9
当期純利益	4,630	<b>6,935</b>	49.8



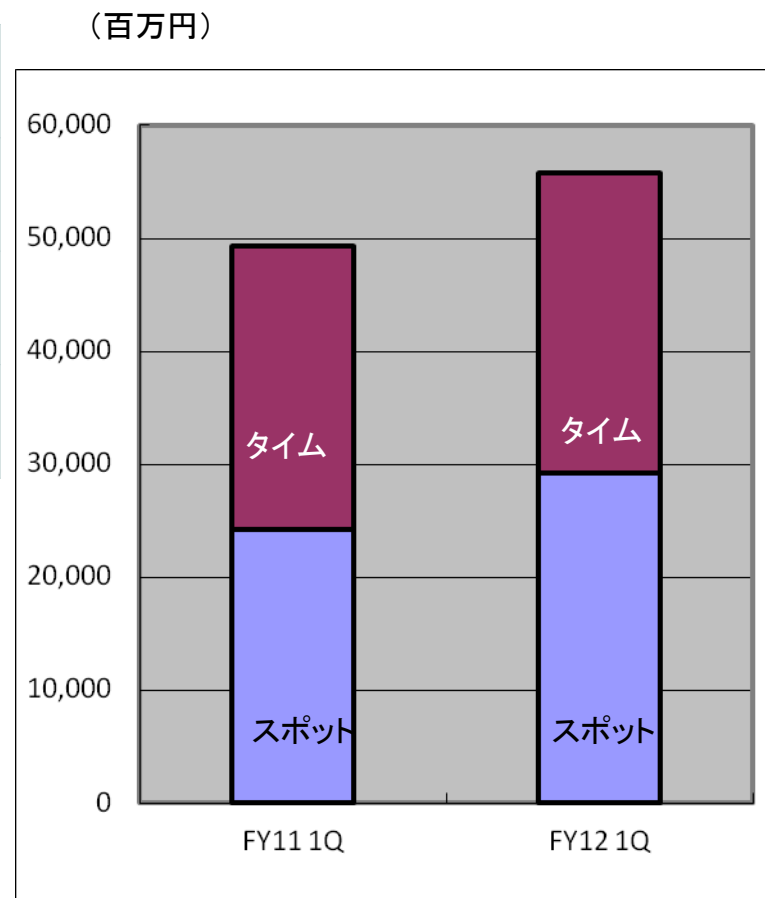
経常利益の推移

# テレビ広告収入－単体－

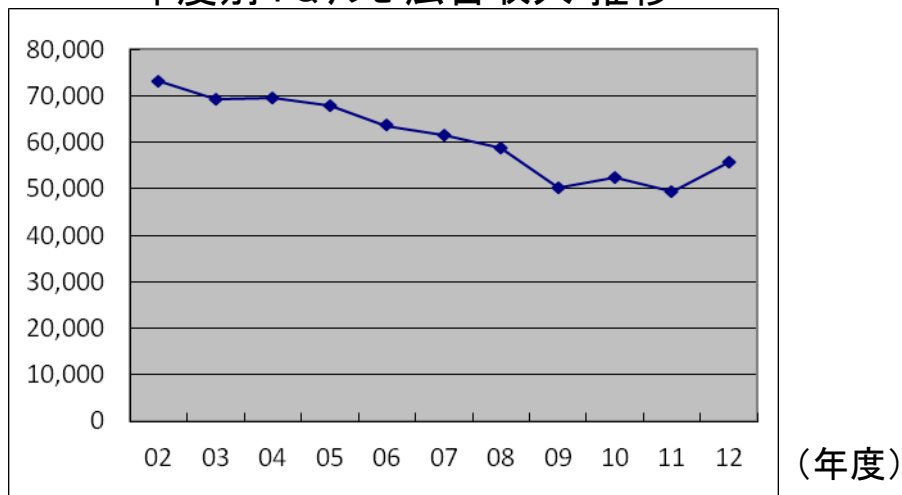


(百万円)

	2011年度 1Q	2012年度 1Q	比較	増減率 (%)
テレビ 広告収入	49,374	55,817	6,443	13.1
タイム	25,189	26,626	1,437	5.7
スポット	24,185	29,191	5,006	20.7



(百万円) 年度別1Qテレビ広告収入 推移



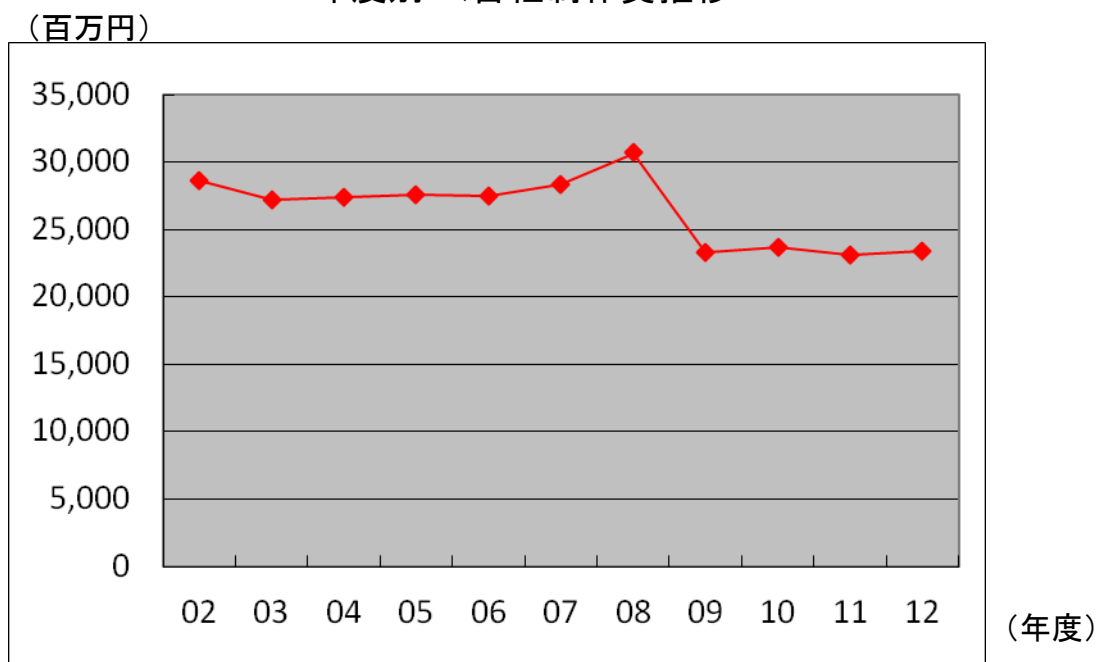
# 番組制作費—単体—



(百万円)

2011年度 1Q	2012年度1Q	比較	増減率 (%)
23,125	23,364	239	1.0

年度別1Q番組制作費推移



# 単体 主な事業収入の概況



## 映画事業

(単位:百万円)	2011年度 1Q	2012年度1Q
収入	2,095	1,735
費用	2,083	1,356

- 名探偵コナン(4/14公開)
- ホテルノヒカリ(6/9公開)  
⇒いずれも順調

## 通販事業

(単位:百万円)	2011年度 1Q	2012年度1Q
収入	2,570	2,348
費用	2,438	2,167

- レギュラーは順調
- 特番回数が3回→1回に。  
(2Q以降にOA)

## イベント事業

(単位:百万円)	2011年度 1Q	2012年度1Q
収入	1,267	1,070
費用	1,096	964

- 大エルミタージュ美術館展の成功  
(およそ40万人入場)
- 昨年よりイベント数は減少

- 一覧は、参考資料をご参照ください



# 業績予想と前提



2012年度通期業績予想（今回業績予想の見直しをしました）

（百万円）

通期	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
<b>連結</b>	<b>317,200</b>	<b>34,000</b>	<b>39,700</b>	<b>23,200</b>
（前回予想）	312,600	32,900	38,200	23,500
<b>単体</b>	<b>274,000</b>	<b>28,500</b>	<b>31,400</b>	<b>17,700</b>
（前回予想）	271,000	27,400	30,000	18,300

※ 通期業績予想については、2012年10月1日に予定されている 認定放送持株会社化を考慮せず、2012年7月30日現在の組織を前提に算定しています

単体テレビ広告収入と制作費予想の前提（数字は対前年度比伸び率）

	上期		下期		通期	
	（今回予想）	（前回予想）	（今回予想）	（前回予想）	（今回予想）	（前回予想）
テレビ広告収入	<b>7.5%</b>	5.7%	<b>△1.0%</b>	△1.4%	<b>3.0%</b>	<b>2.0%</b>
タイム	<b>4.4%</b>	3.8%	<b>△2.0%</b>	△2.7%	<b>1.1%</b>	<b>0.4%</b>
スポット	<b>10.9%</b>	7.9%	<b>0.0%</b>	0.0%	<b>5.0%</b>	<b>3.6%</b>
制作費	<b>5.1%</b>	6.2%	<b>0.3%</b>	△0.8%	<b>2.7%</b>	<b>2.7%</b>

取締役 常務執行役員

小杉 善信



# 2012「年間」視聴率



期間:2012/01/02～2012/07/22

\* 表示は左からデジタルチャンネル順

	NTV	EX	TBS	TX	CX	2位局との差 (昨年の差)
全日	8.1	7.7	6.8	2.9	7.7	+0.4
	(+0.2)	(+0.4)	(+0.2)	(+0.3)	(△0.4)	(△0.2)
プライム	12.3	12.5	9.7	6.1	12.1	△0.2
	(±0.0)	(+0.6)	(△0.3)	(+0.7)	(△0.4)	(△0.2)
ゴールデン	12.4	12.2	9.6	6.5	12.0	+0.2
	(±0.0)	(+0.8)	(△0.3)	(+0.7)	(△0.5)	(△0.1)

\* 世帯視聴率・ビデオリサーチ調べ

# 生放送ベルト番組の視聴率UP



平日、朝から夕方までベルト番組の視聴率が増加

(昨年4月クール→今年4月クール 世帯視聴率)

「ZIP！」(7.1%→9.0% +1.9%)

「スッキリ!!」(6.3%→7.3% +1.0%)

「PON！」(2.7%→3.8% +1.1%)

「ヒルナンデス！」(3.4%→5.2% +1.8%)

「news every.」(7.2%→8.3% +1.1%)



# 10月期番組改編について



## ■ 改編テーマ

- タイムテーブルの補強

## ■ 改編のポイント

- プライムタイムの補強  
「火曜21時枠」の改編

### 「木曜19時枠」の改編

新番組「マジカルグランプリ」(仮題)

\* 大ヒット番組「マジカル頭脳パワー」のDNAを活かしたファミリー向け番組  
→コンテンツの世界進出も視野に

- プラチナゾーンの強化

「プラチナイト枠」の改編

火曜「今夜くらべてみました」 水曜「ナカイの窓」(仮題)

### 「NEWS ZERO」の強化

定時スタートの意識付けと、「ZERO」らしさの推進による差別化

# 日本テレビ開局60年 特別番組 展開案



2012年10月～12月

2013年1月～12月

2014年1月～3月

プレ60年

日テレ60年メイン期間

ポスト60年

大型  
ドラマ

開局60年  
24時間テレビ

大型  
バラエティ  
第1弾

大型  
音楽特番

大型  
バラエティ  
第2弾

カルチャー  
企画

サイエンス  
企画

グラチャン  
バレー

レギュラー  
番組拡大  
超大型企画

# メディアデザインセンターの積極展開



## ■ソーシャルメディアへの展開

①「Facebook」 →  テレビとFacebookの世界初の融合



「金ロード サマーウォーズ」「PON！」等で実施

\*Facebookで友達と番組を共有、クイズ等も楽しめる、新しいテレビ視聴スタイルを開拓

→今後も積極的に番組展開予定

②「LINE」 → 番組公式アカウントを取得

「ZIP!」「Music Lovers」開設1ヶ月で90万人が登録

→テレビ局初の公式アカウント

## ■スマホアプリ積極展開

①auスマートパス→レベニューシェア展開



「3分クッキング」116万DL「ガキの使い」19万DL「アンパンマン」80万DL「日テレゲーム」1.3万DL

②独自アプリ展開 → 「wiz tv」セカンドスクリーン対応アプリ

「ZIP!camera」30万ダウンロード突破



次頁から  
補足資料です



# 営業 放送収入詳細



タイム	2011年度1Q	2012年度1Q
4月	2.1%	5.8%
5月	△1.7%	3.7%
6月	△12.8%	7.7%

スポット	2011年度1Q	2012年度1Q
4月	△7.6%	23.3%
5月	△15.0%	36.2%
6月	△0.5%	6.2%

(第1四半期)

- タイム収入……レギュラーセールスでカロリーアップ
- スポット収入……昨年比+20.7%、一昨年比でも+11.7%と好調

# スポット業種別売上シェア



2012年度 1Q		シェア	増減率(%)	2011年度 1Q		シェア	増減率(%)
1	化粧品・トイレタリー	12.6	△ 3.9	化粧品・トイレタリー	15.8	△ 0.7	
2	輸送機器	8.8	173.3	運輸・通信	8.4	△ 3.6	
3	運輸・通信	8.2	17.8	薬品	8.3	12.2	
4	非アルコール飲料	7.1	39.5	電気機器	7.1	△ 6.3	
5	薬品	7.0	2.2	非アルコール飲料	6.1	△ 6.5	
6	映画・演劇興行	5.9	34.5	アルコール飲料	6.1	△ 26.8	
7	電気機器	5.8	△ 1.5	映画・演劇興行	5.3	5.5	
8	卸売・百貨店	5.2	24.5	卸売・百貨店	5.0	30.2	
9	アルコール飲料	5.1	△ 0.1	食品<乳製品調味料>	4.3	△ 23.0	
10	食品<乳製品調味料>	4.3	20.8	サービス	4.2	△ 3.5	

# 事業収支



2012年度第1四半期 事業種別収支

(百万円)

	収入		費用	
	2011年度1Q	2012年度1Q	2011年度1Q	2012年度1Q
有料放送	1,350	1,531	706	846
ライツ	453	472	226	185
国際	103	150	40	59
通販	2,570	2,348	2,438	2,167
出版	105	109	115	133
映画	2,095	1,735	2,083	1,356
イベント	1,267	1,070	1,096	964
その他	449	437	524	663
合計	8,392	7,853	7,228	6,372

# 設備投資と減価償却



(億円)

2012年度 1Q	設備投資額	減価償却費
連結	17	16
単体	16	14

2012年度予想	設備投資額	減価償却費
連結	104	65
単体	101	59

# セグメント別ー実績と予想ー



(百万円)

1Q実績	コンテンツビジネス	不動産賃貸	その他	調整額	連結FS
売上高	82,382	1,758	898	△1,472	83,567
営業費用	71,584	1,294	903	△1,472	72,310
営業利益	10,797	464	△4	0	11,257

通期予想	コンテンツビジネス	不動産賃貸	その他	調整額	連結FS
売上高	312,000	6,700	3,100	△4,600	317,200
営業費用	279,520	5,200	3,080	△4,600	283,200
営業利益	32,480	1,500	20	0	34,000

上期予想	コンテンツビジネス	不動産賃貸	その他	調整額	連結FS
売上高	157,800	3,500	2,200	△2,600	160,900
営業費用	145,130	2,640	2,130	△2,600	147,300
営業利益	12,670	860	70	0	13,600

# 2012年度 日テレ映画ラインナップ



公開日	作品名	配給	備考
4/14	名探偵コナン 11人目のストライカー	東宝	シリーズ16作目はJリーグとのコラボレーション。 観客動員数272万人を超えるヒット作
6/9	★映画 ホタルヒカリ	東宝	流行語「干物女」生み出した人気ドラマの映画版
7/7	それいけ！アンパンマン よみがえれバナナ島	東京 テアトル	シリーズ24作目。アンパンマンがバナナ島を訪れると 島は雲に覆われバナナの木が枯れてしまった
7/21	★おおかみこどもの雨と雪	東宝	「サマーウォーズ」細田守監督の最新アニメ。富山の 雄大な自然や子育て、親離れを描く感動大作
8/11	★桐島、部活やめるってよ	ショウ ゲート	小説すばる新人賞原作を映画化。高校バレー部 のキャプテンが部活をやめた後に広がる波紋……
9/1	★映画 ひみつのアッコちゃん	松竹	昭和44年以來3回テレビアニメ化の名作。アッコちゃん (綾瀬はるか)が化粧品会社を建て直す
10/6	★ツナグ	東宝	「死んだ人に会えるとしたら誰と会いますか？」 ドラマ「仁-JIN-」の平川雄一郎監督の作品

# 2012年度 日テレ映画ラインナップ



公開日	作品名	配給	備考
10/27	009 RE:CYBORG	プロダクションI.G. ティ・ジョイ	石ノ森章太郎の名作アニメ「サイボーグ009」を「攻殻機動隊」神山健治監督がリメイク。3D作品
11/17	エヴァンゲリオン新劇場版:Q	カラー ティ・ジョイ	エヴァンゲリオン新劇場版4部作の3作目のアニメーション作品
11/23	★綱引いちゃった!	東宝	給食センターのおばさんが綱引で県代表を目指す。「舞妓Haaaaan!!!」水田伸生監督のハートフルコメディ
12/15	★映画 妖怪人間ベム	東宝	KAT-TUN亀梨和也、杏、鈴木福らが出演し、大ヒットしたドラマが今冬スクリーンに登場
1月	★劇場版 HUNTER×HUNTER 緋色の幻影(ファントム・ルージュ)	東宝	2011年10月スタートのテレビアニメ、映画化第1弾
2月	★脳男	東宝	江戸川乱歩賞を授賞したサイコサスペンスを実写化。出演:生田斗真、松雪泰子ほか。制作は日活

\* ★がついた作品は日テレ幹事作品



**NITTELE DA BEAR**